

雨  
電  
風  
聲  
月  
甘  
柑



成人向



# 雷電西朝甘柑

MULTIVITAMIN  
PRESENTS  
FOR ADULT ONLY

今回も頁数  
パツンパツン  
だもんで  
次頁より漫画。



…だそうです。  
毎度の事ながら  
構成に余裕が  
無いなあ。

半年前：

学校から  
帰宅すると

家の前に  
無数のパトカーや  
救急車が押しかけて

両親とおぼしき、  
シツとくるまされ、  
何か運び出されて  
いままがた。



警察の説明では  
住居に侵入した  
何者かによる  
犯行で、

壁に血文字で  
「皆殺しに  
してやる」という  
犯行声明文、

金品や通帳には  
一切手がつけら  
ないという点から  
強くない恨みよ  
うらみによる  
犯行だと説明

犯人は行方が尚  
つかめず、今尚  
逃走を続けている  
らしい。

そして…



私は一人に  
しまった。



怨恨による  
犯行である  
事に加え、

犯人が今も  
捕まっていな  
いという事

自分達も  
巻き添えにな  
るという恐怖

私に関わろうと  
する人は全く  
いなかった。



遠い親戚の  
おばさんい

弁護士がや  
相談員が  
何元か受  
人身引か  
見つけると



さいけど  
さい。

錢、月いくら  
くれるわけ？

…こういう  
人だ。

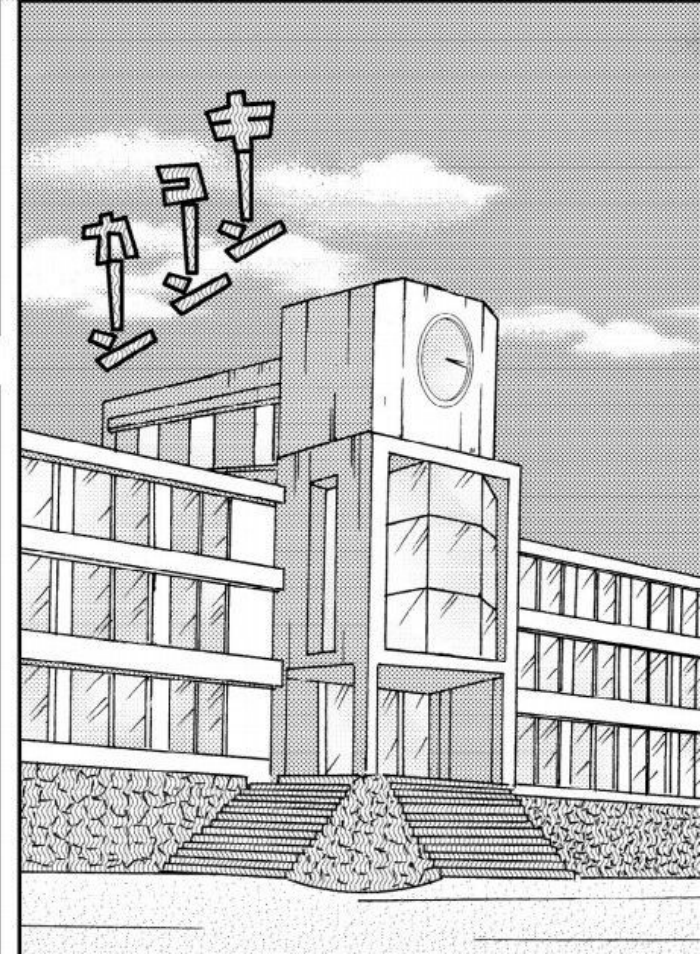
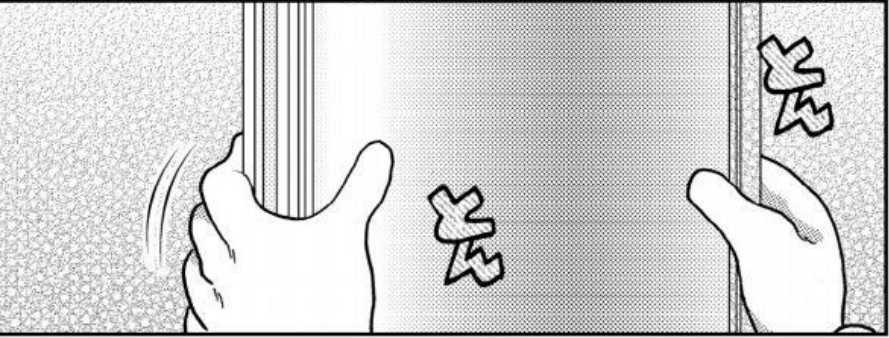


おぼさんに  
出た事  
言えたら  
あうね。

何にも  
出ない  
けねん。

親戚は色々  
声掛けして  
くれたけど



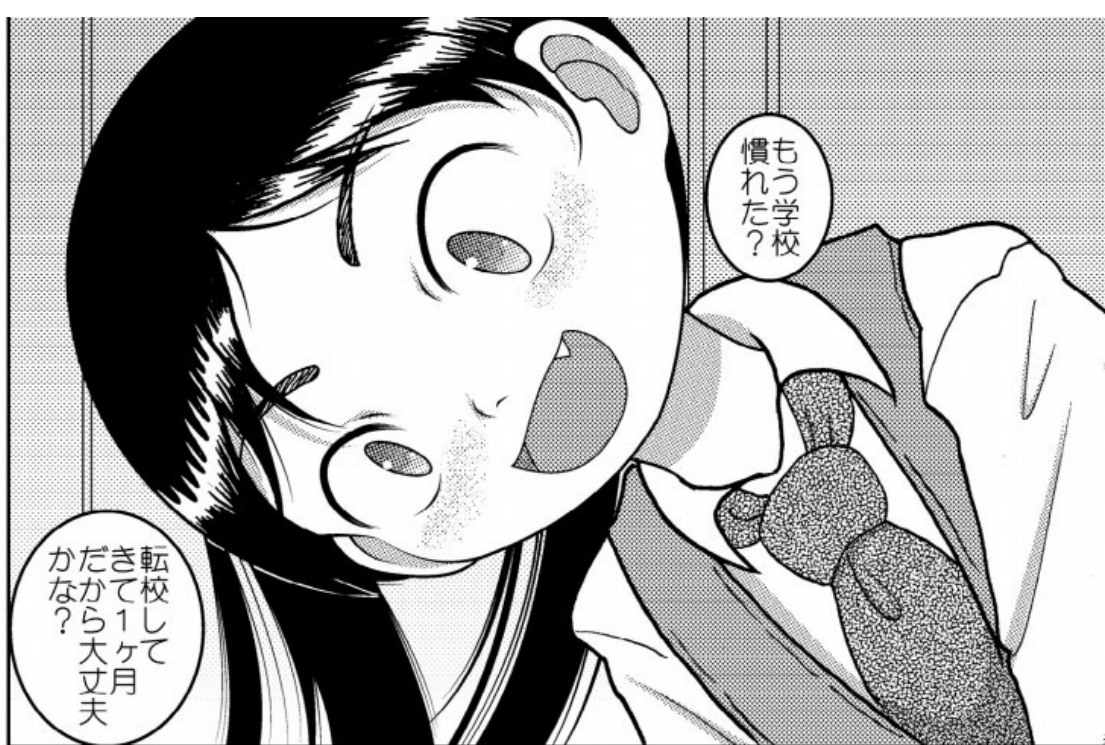




ありがとうございます  
神無月さん  
うん大丈夫

なら  
いいんだ

富田さん  
一人でいる事  
多いから



もう学校  
慣れた？

転校して  
きて1ヶ月  
だから大丈夫  
かな？



富田さん

今度の  
日曜日は  
ひま？



そんな事  
ないよ  
あたい達  
結構喋る  
結ばれて

言うほど  
喋れない  
けどね

あははっ



馴染め  
ないなら  
相乗るう  
かと思っ  
て

元々社交  
的じゃし  
無いか



どっかな？  
都合は？

うん  
別に良い

よかった  
早速連絡  
取るよ

連絡？

あッ  
コッチの  
話



ちょっと  
難しい  
じゃない？  
いや

勢いに任  
せて  
言っただ  
けだよ

それはいい  
けど...



ひまなら  
遊びにい  
かない？

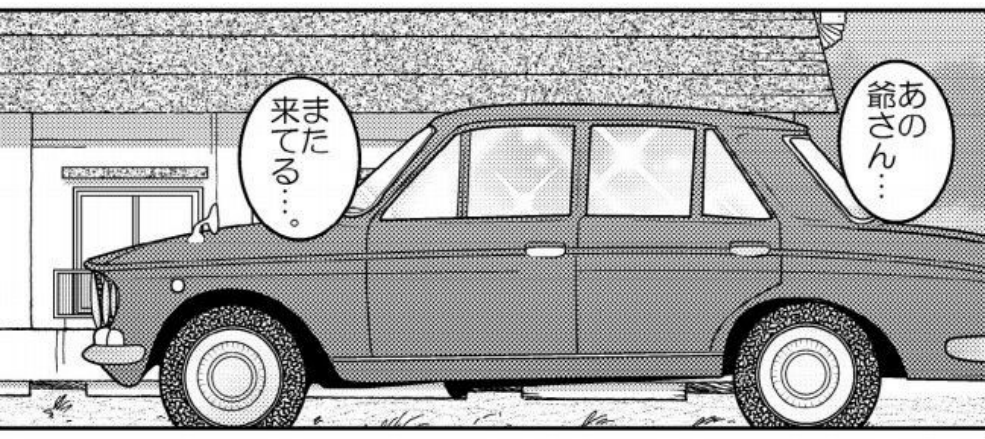
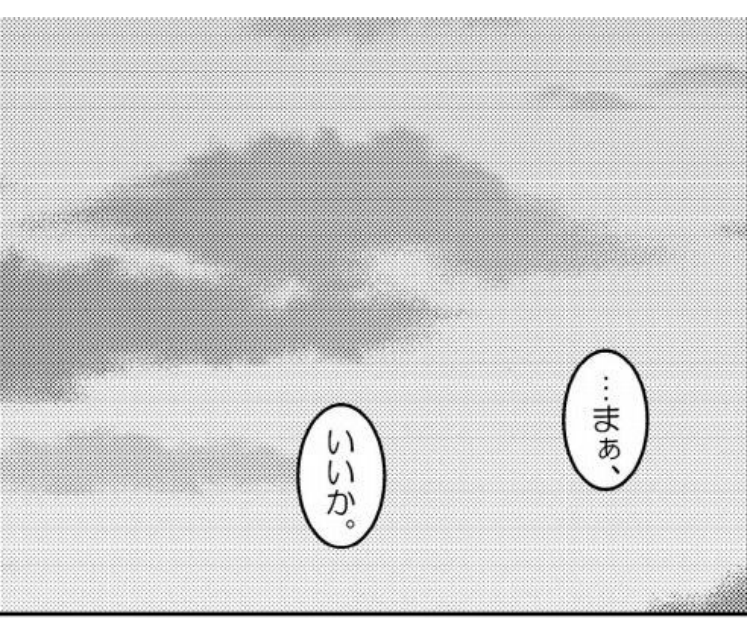
あそび？



なんて  
言っかき

あたし達  
友達よ？

一度も  
遊びに行  
つて変  
かな...





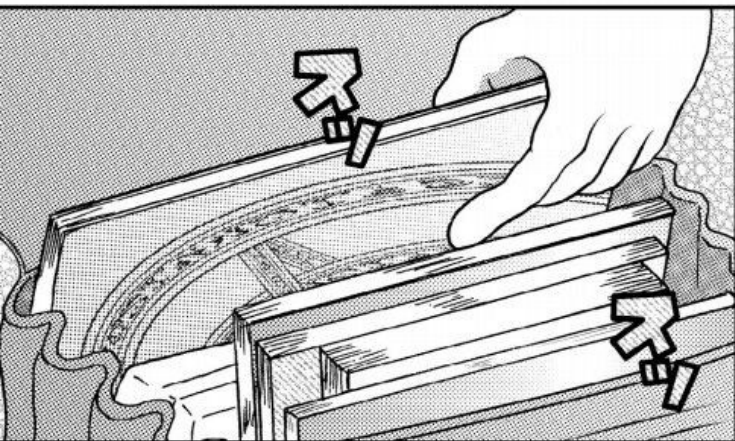
シモでし  
た！

うおお  
ええど  
ええど  
あーあー



結果発表…

ガキヤ



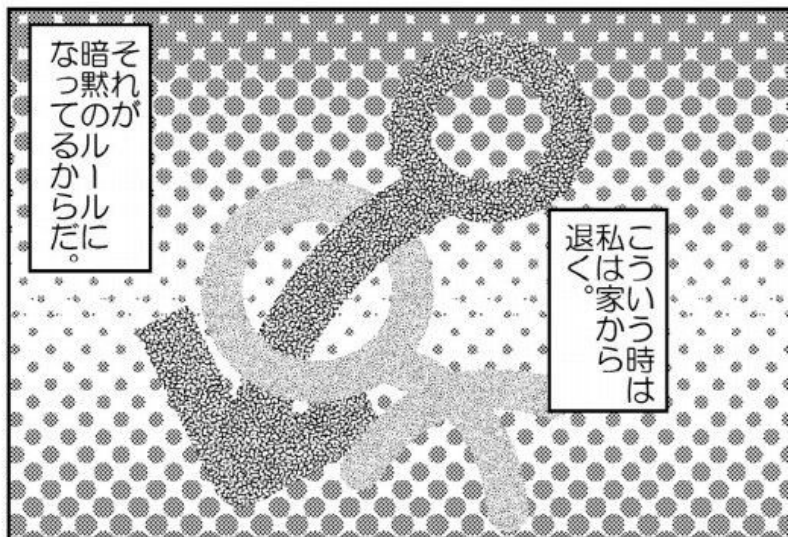
で路銀  
すね。

ご丁寧  
に



速やかに  
明日の学校の  
準備を済ませ、

必要なモノを  
カバンに詰め  
終わったら：



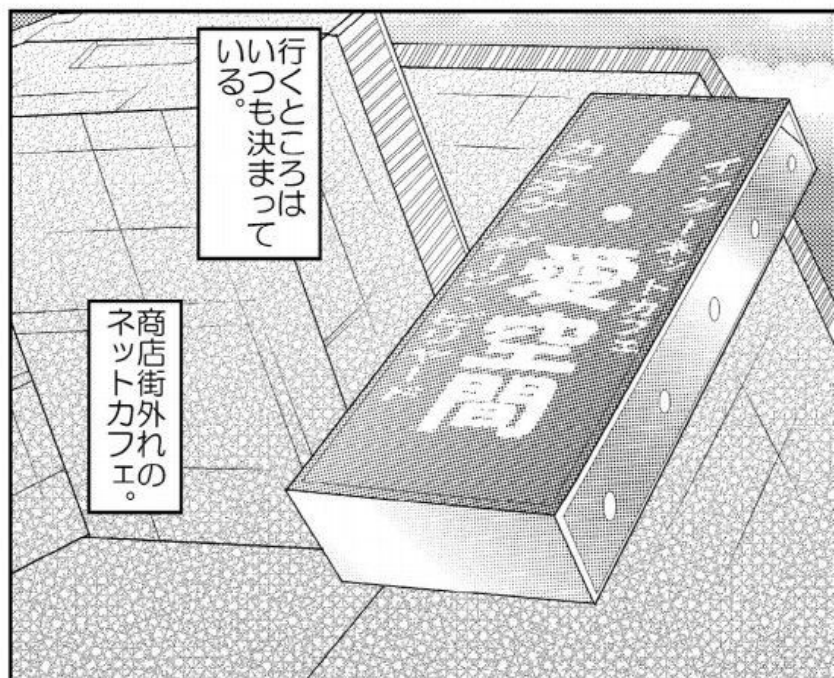
それが  
暗黙のルールに  
なってるからだ。

こういう時は  
私は家から  
退く。



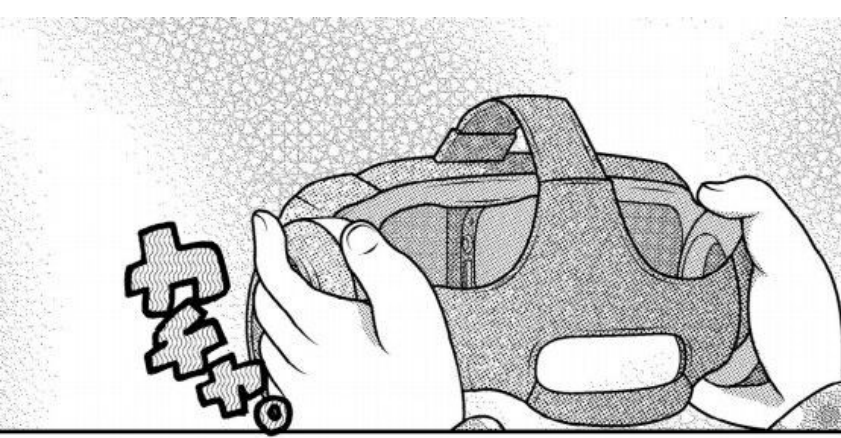
私の歳でも  
深夜滞在を  
深慮しての  
容認るので  
助かる。

ここは店長が  
うちの事情を  
知っているから  
くれる。



行くところは  
いつも決まって

商店街外の  
ネットカフェ。

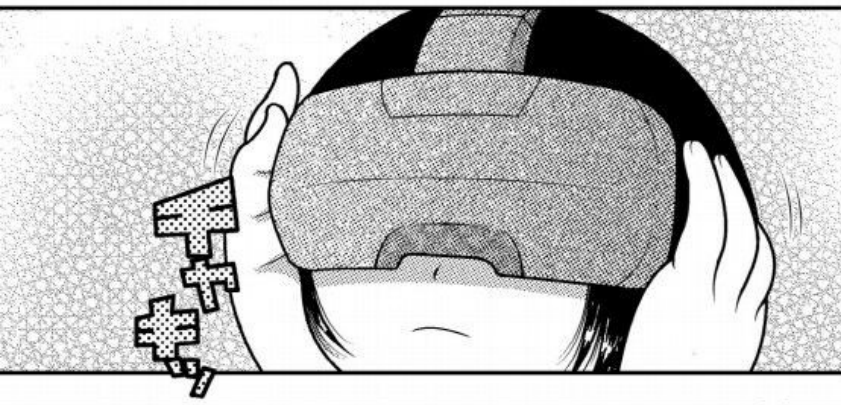


ゲームや映画、  
ネット動画も、  
まあまあ利用  
するけれど、



で、朝の登校まで  
私何をするかと  
言うところ…

最近  
お気に入り  
なのは…



本当にその  
空間に居る  
かのように、

ゴック外しが  
よかったです。



所謂  
VRシアター  
というヤツ！

最新のVRが  
このネカフエ  
にも導入され  
たので、試  
してみたら、



…え？



なかなか  
面白い  
資質だ。



初体験以降  
ハマった。

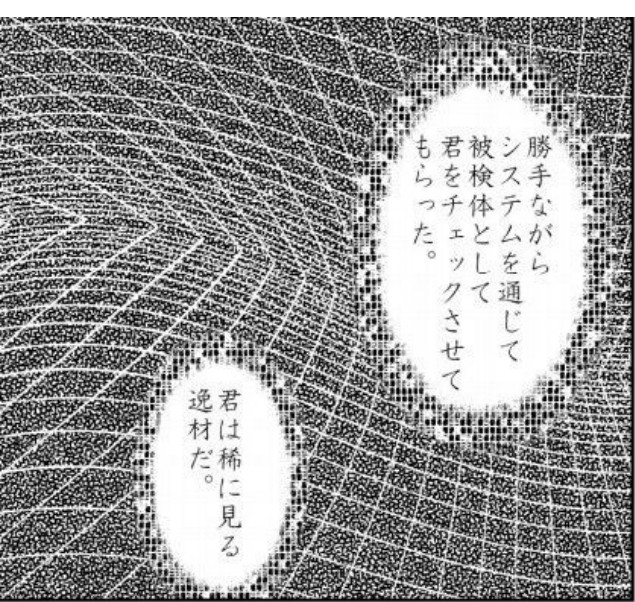
長時間の  
利用は、疲れる  
けどね。

おお



現実を  
忘れて  
しまったよ

こう言っちゃ  
アレルけど、  
VRは、  
時は、

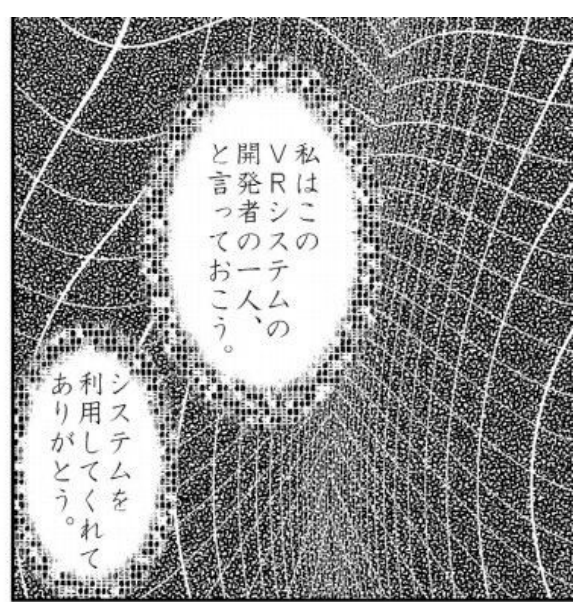


勝手ながらシステムを通じて被検体として君をチェックさせてもらった。

君は稀に見る逸材だ。



…どもです。



私はこのVRシステムの開発者の一人、と言っておこう。

システムを利用してくれてありがとう。



我々はこのVRシステムを通じて特殊な波長の電波の実験を行っている。

この特殊波長の電波は我々が独自の生み出した画期的なもので、

その効力や影響は想像もつかないほど世界に革新をもたらすと思われる。



私の何のツクをさすれかたの？

無しかでも断で。

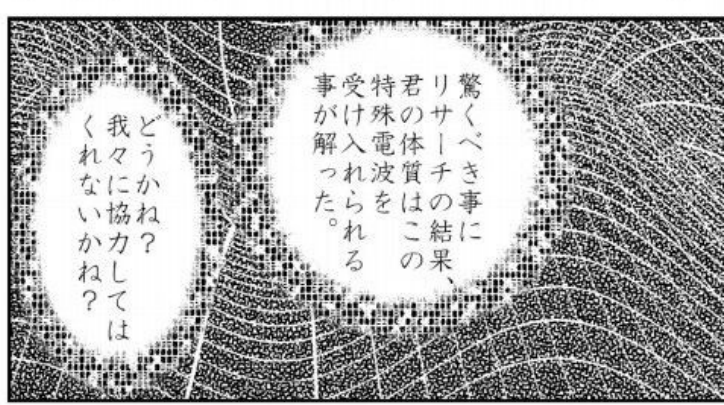
お褒めに与り縮めずが恐。



「ハイそうでございましてか、ありがとうございました」

協力な事、そいきなり言われなくても

なる訳、無いので



驚くべき事にリサーチの結果、君の体質はこの特殊電波を受け入れられる事が解った。

どうかね？ 我々に協力してはくれないかね？

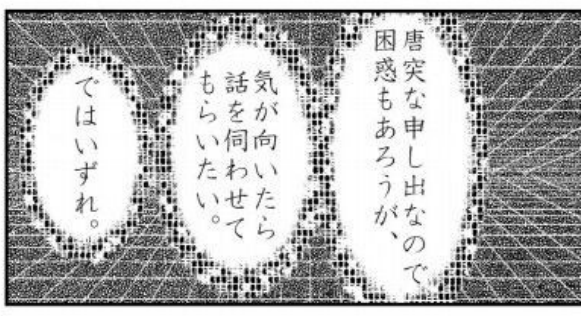


今の…

何？



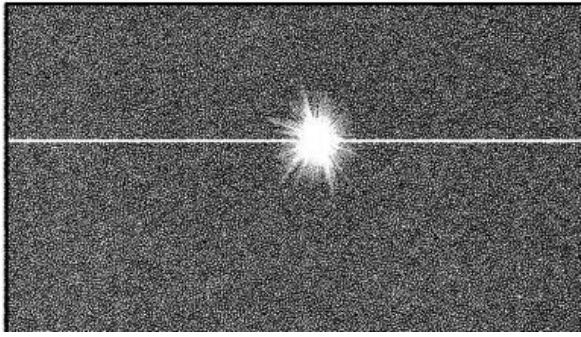
…。



唐突な申し出なので困惑もあるうが、

気が向いたら話を伺わせてもらいたい。

ではいずれ。





こんにちは

やっほー。  
おまたせー!

富田さん。



あ、うちのお兄ちゃん。

えれ？  
だれ？



ああ、心配ない

さっさと乗って

え、あ...

車で送って  
だよ!

な、なんで  
お兄さんで  
同伴?





残酷なヤツだな。



兄ちゃんに勝てないから、ヤラせてよ。約束したから

そんなんで私とが、なんかないよ。



学校の級友に身代わり出すかね。

我が妹が呆れらあ。

自分がやらされるの、イヤだからよ。



なら、

別にいいじゃん。



あんなの…

別に友達でも…

ないし…



友達なんだろ？ ひでえな。

でもよお、お前は生贄や用意したじゃねえか。



……



まあ、当初  
決まっちゃた  
相手じゃなく  
代打だけ。

いいね  
いいね  
この  
うの。

別にどっち  
でもいいよ。  
ボク満足♪

やっぱ商売品と  
違ってこうい  
野暮みたいなの  
っていいよね。

はい、  
怖がる必要は  
無いからね！



実験開始と  
いきますか。

男の味を  
覚えて  
どう淫靡に  
歪むのか

まだ  
あどけなさの  
残るこの顔  
が：

そんなじゃ  
早速始めま  
しょうか。



ひっ……！



こんな事  
犯すじゃ  
ないですか！

警察に  
言います  
からね！



ハンカチ一枚も置いていただけもあるんだよ。見做される事も

警察で君の意見が何処まで通るのかなあ？

でもっ、あたしは

こんなつもりで来たんじゃないっ



君が自分でドアを開けて来たんだ。

男ばかりの部屋に君が一人だね。

別に俺達は君をさらったわけでも無理矢理連れ込んだ訳じゃない。



発覚しなきゃ犯罪は検挙されねえから

表沙汰にならないよう立ち回れるからだよ。

何故だか解るかい？



俺達は同じような事を過去何度も繰り返してきた。

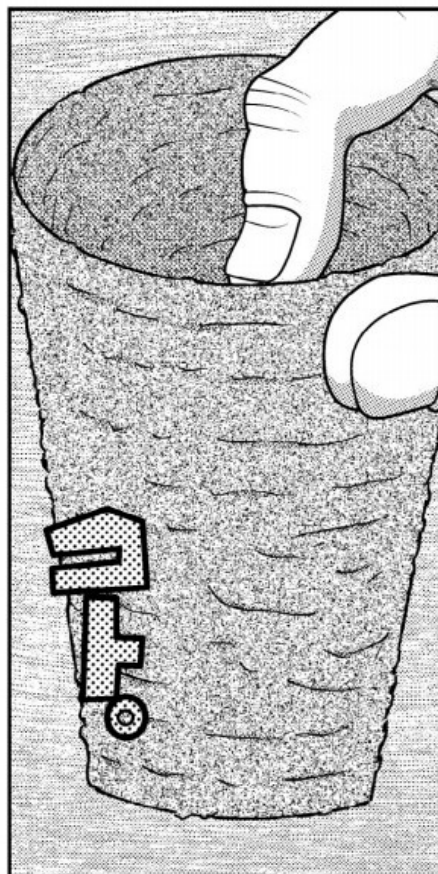
けど、別に刑務所に入った覚えはない。

あんたが初めて無え。



このタンブラー、

何か解るか？



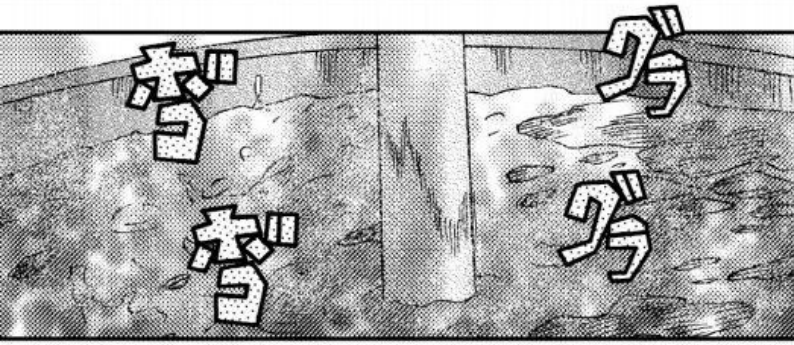
沈黙は金だ。君が聞かぬなら喚訴聞なら...

大人しく入れてくれればいい。



封じ方にもあるさ。

それでも不眠者は...





さっそく  
始めましょ  
うかね!

いいや  
やあつ、  
あつ!

ハイ、  
パンツ  
脱ぎ脱ぎ!

やめ  
て!

じ  
たば  
の。



足を閉じるな  
このっ!

往生際  
の悪  
ねえ  
娘!



あ  
あつ!

おっ



それじゃあ  
女の入口を  
オーブン  
しまし  
ようか。

あ!

はい。  
待望の  
タイム!

や  
い  
あ  
つ



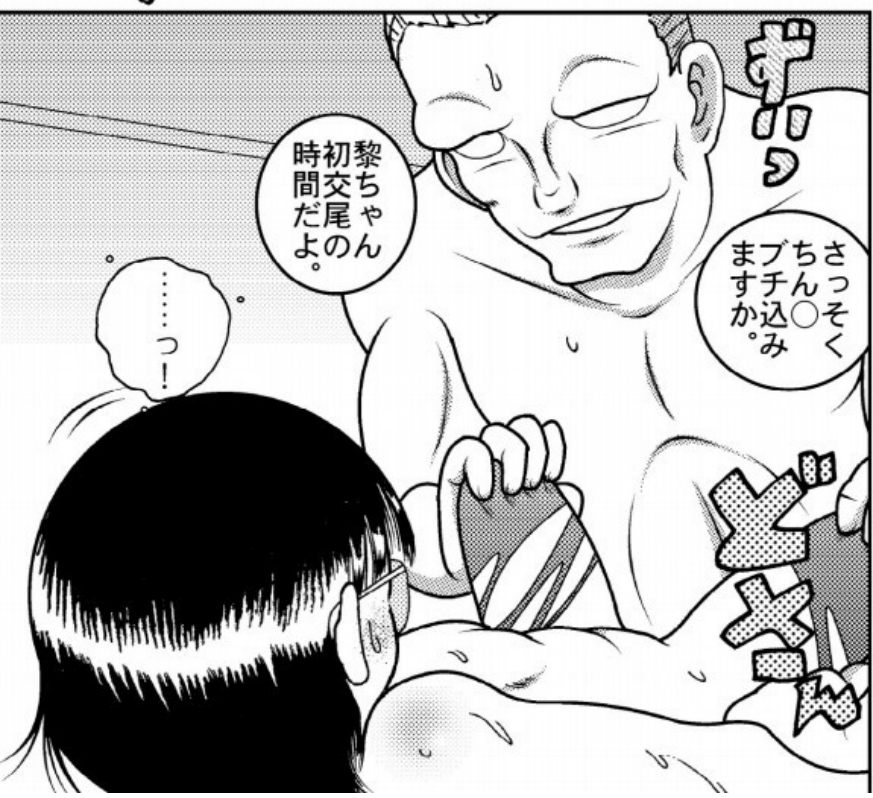
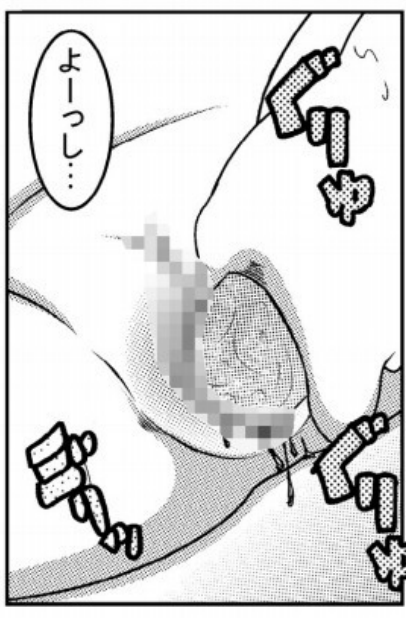
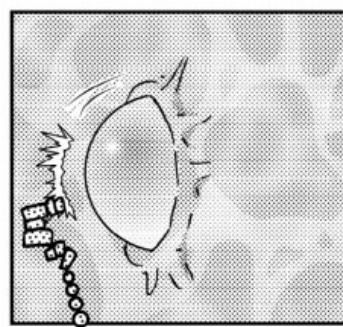
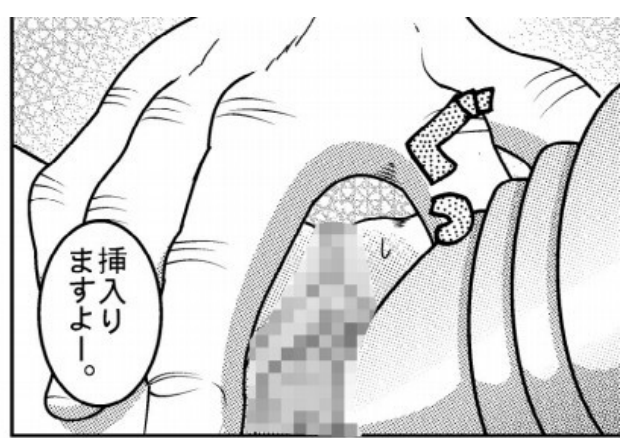
や  
つ  
と  
脱  
げ  
た。

本  
番  
前  
の  
汗  
ひ  
と  
か  
き。

手  
間  
か  
か  
る  
ほ  
う  
が  
美  
味  
い  
モ  
ン  
だ  
し  
な  
い









力抜けどっ。

しんぞっ



力抜けて言ってるのが...

きんぞっ

しんぞっ



やあしめてえ

やいやあつ

ほらっ観念して。

しつかりおさえよ。

ばた



解んねえかこのバカちんが!

うがあああああああ

きんぞっ

きんぞっ



結合部分も  
ちゃんと  
撮影して  
おこうね！

早ほれ、  
撮りな。



処女喪失の  
瞬間の顔  
しつかり  
収めたよ。

よかった  
ねえ黎ちゃん。

ないかけ  
録して  
瞬間を  
貴



撮れてる  
か撮い？

ああ、  
バッチシ。



よく見ると  
恥肉がヒクつい  
てらあ。

別の生き物  
みてえで  
すげえイヤ  
らしいわ。



思ったほど  
血が出て  
ないな。

弛緩剤が  
効いてるん  
だろ？



うわあ  
改めてみると  
やらしいねえ。

大きさの違う  
性器の結合っ  
つて淫猥だわ。



ああっ！



撮影タイムは  
そのくらいで  
いいだろ。

続き  
おま  
待して  
はね  
おし、  
ちか  
かね

ピストン  
タイム  
突入！





うあっ  
あっあっ  
あゝあゝ...

やめて...

そん...

はげしく  
でしなげ...

あゝあ...



うあ...

あは...



あゝあ...

はゝあ...



なら  
壊れる...

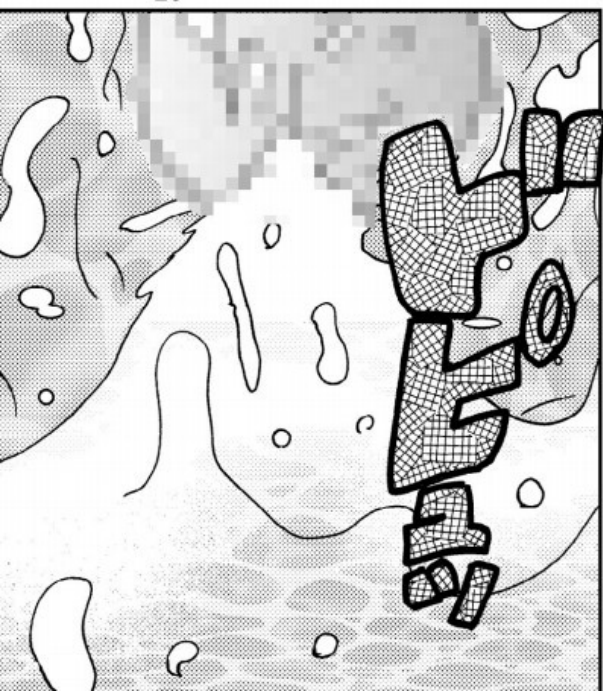
そっか。

あはあ...



もも...

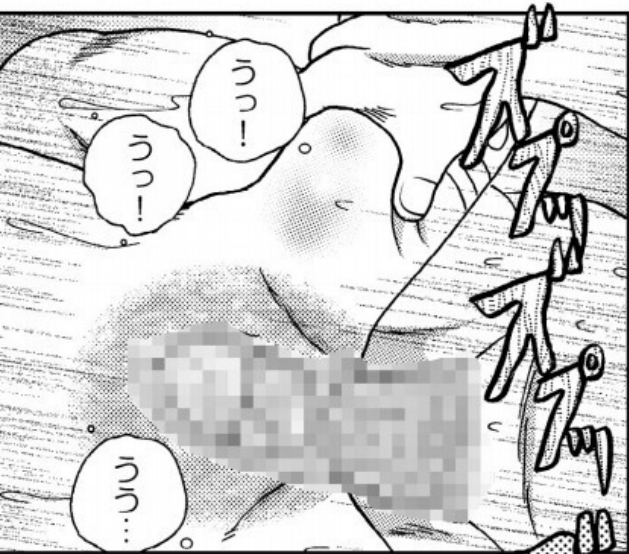
こわれ...



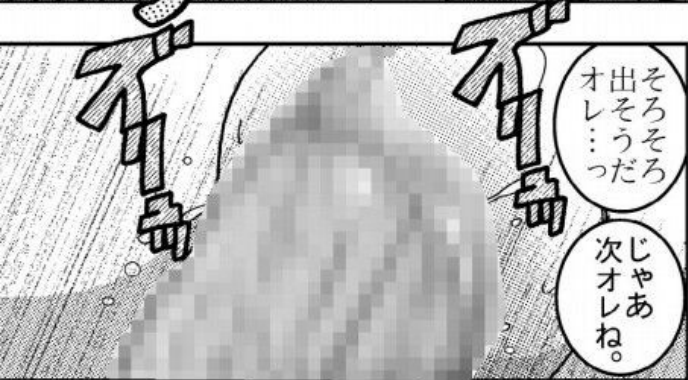
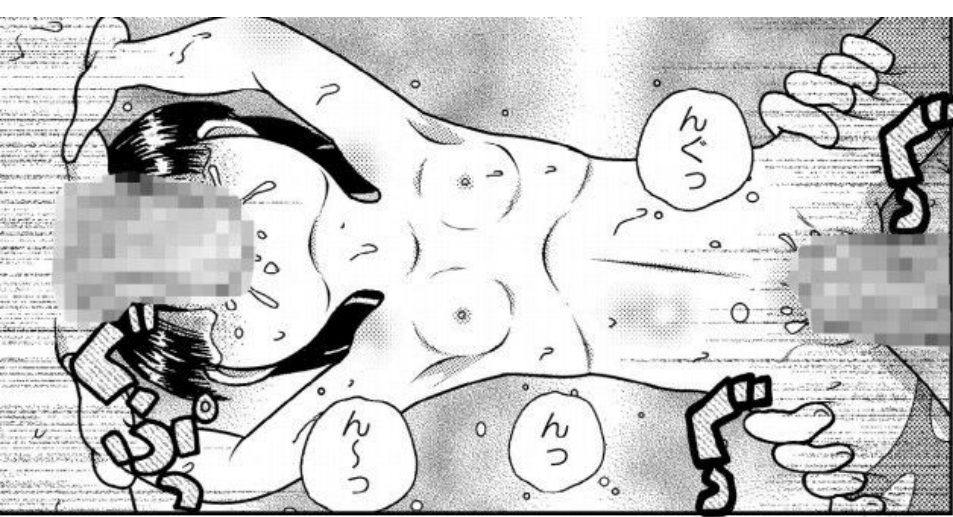
そおれ  
一轟然!

最初の  
一撃かまして  
おこうか!











そろそろ  
なんだ  
か済ん  
？

3時間…



PM16 : 35  
10月5日土曜日 (SAT)



もう  
やる  
かー  
？切  
事  
った

ちわ  
三河  
す。

カキ



ああ…！



やっ  
てる  
最中  
の撮  
影含  
めど  
う結  
構だ  
が...

今  
は2  
0分  
な  
くら  
い  
かな  
?

撮  
影会  
の始  
まる  
位  
の経  
つよ  
う?



あ  
あ、  
あ  
と少  
し  
で  
終  
わ  
る。

こ  
は  
い  
っ  
て  
ち  
い  
!

ビョッ  
カッ

結  
合  
部  
分  
よ  
く  
見  
せ  
て  
ね!

ビョッ  
カッ



考  
え  
る  
事  
の  
後  
に  
考  
え  
る  
事  
を  
思  
う  
と  
な  
る

そ  
れ  
は  
解  
る  
が  
時  
間  
考  
え  
ろ



事  
後  
の  
処  
理  
は  
あ  
い  
っ  
ぱ  
ら  
い  
る  
だ  
ろ

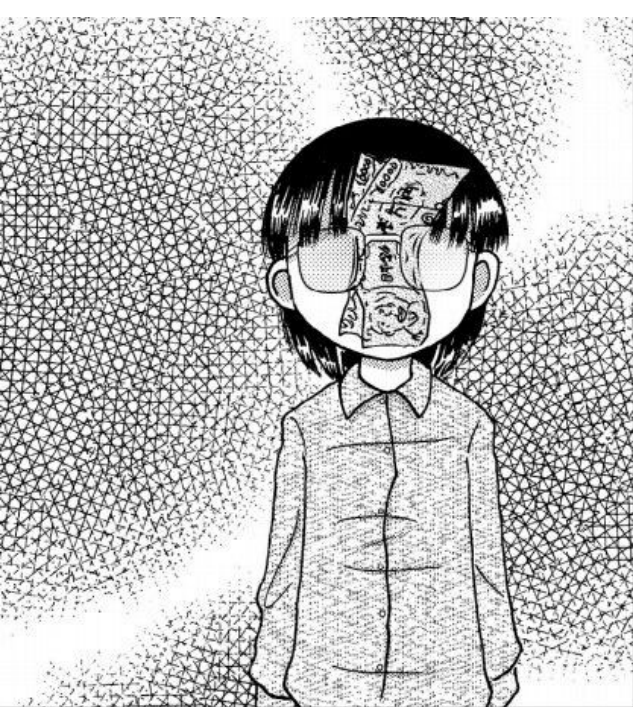
解  
り  
上  
げ  
切  
ら  
な  
い



洗  
浄  
は  
し  
て  
貰  
っ  
た  
み  
て  
え  
だ  
な

お  
疲  
れ  
様

載  
り  
な  
よ  
送  
る  
よ



そんなだけ  
ありや  
充分だろ。

無駄遣い  
すんなよ。



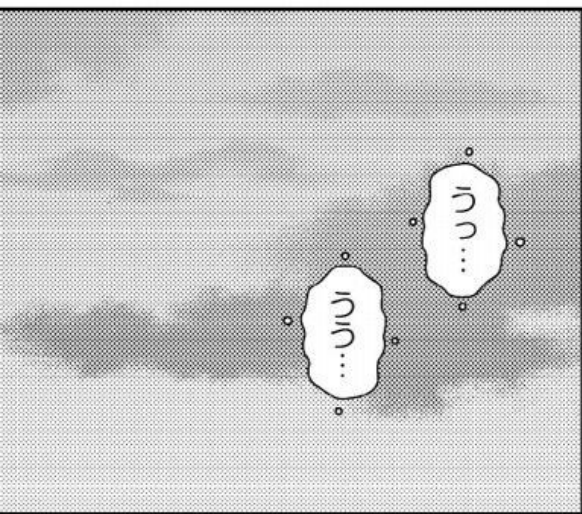
まあ、妹は  
ああいう性格  
なんでな。

諦めて  
くれや。



報は  
酬い

加  
加  
加



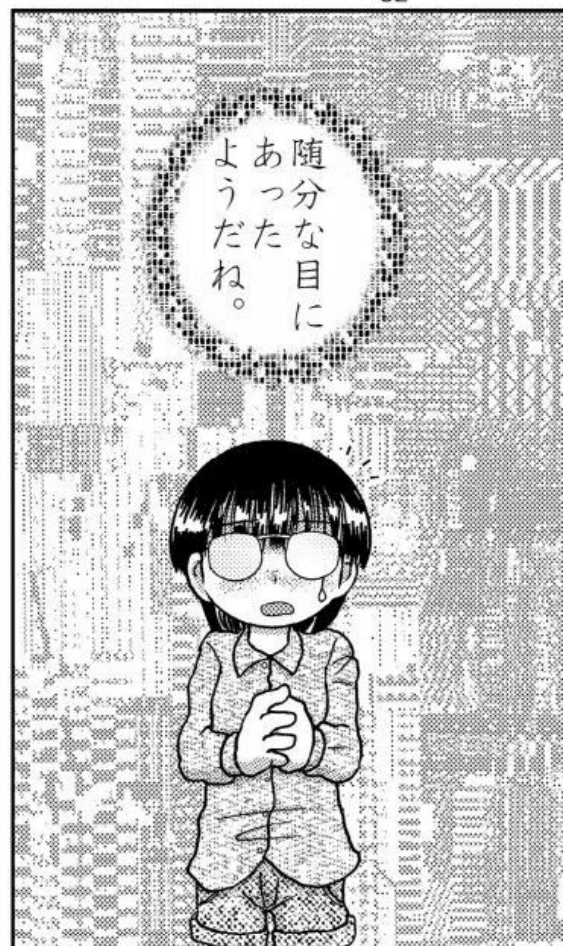
うっ…  
うっ…



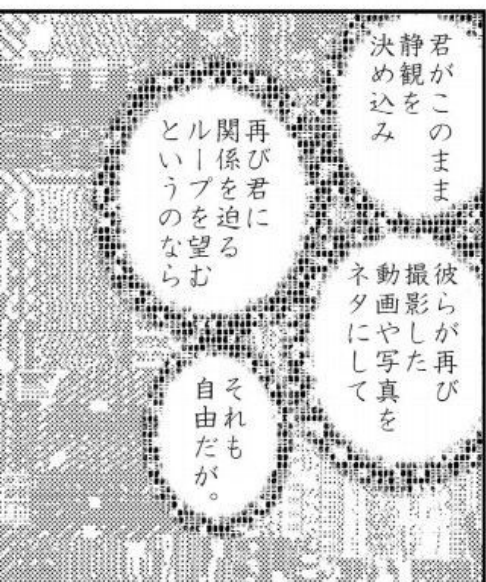
この声…  
なんで？

勝手ながら  
先日君に  
話しかけた際に  
簡易的な  
通信能力を  
与えておいた。

君の現状は  
充分把握した。



随分な目に  
あった  
ようだね。



君がそのまま  
静観を  
決め込み

彼らが再び  
撮影した  
動画や写真を  
ネタにして

再び君に  
関係を迫る  
ループを望む  
というのなら

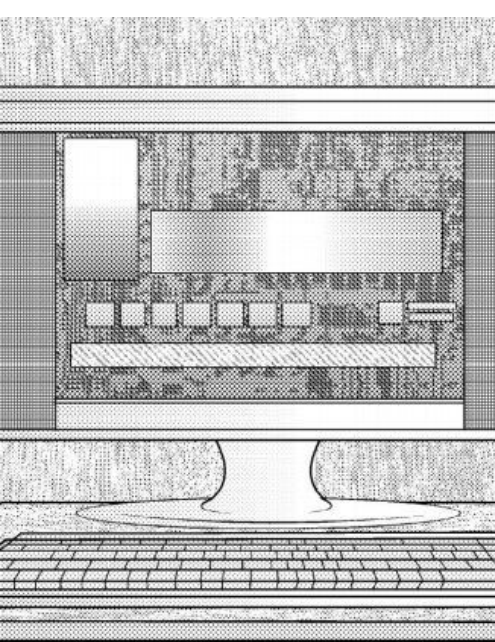
それも  
自由だが。



君は  
どうしたい  
かね？

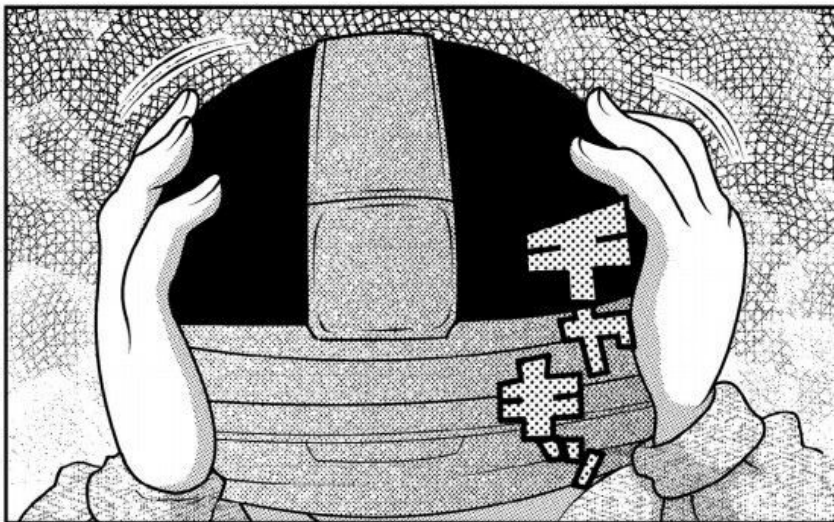
この現状を  
打破したいと  
思わないか？

もっとも  
選択権は  
君にある。



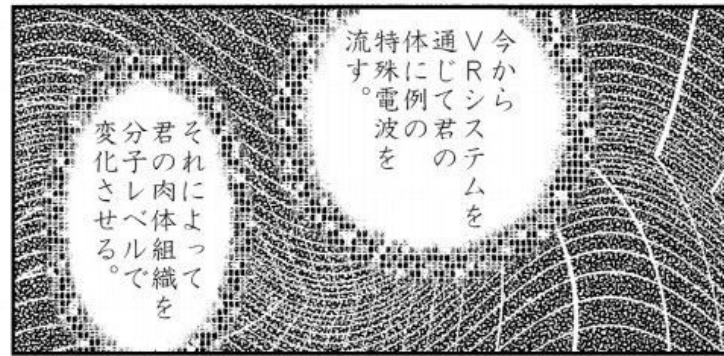
いつもの  
場所に向  
かいたま  
え。

いす…ど  
いれ…の  
ばう？



準備は  
うまい  
よう

では  
始め  
よう。



普通の人間なら  
電波を浴びただけで  
黒焦げになってしまう  
だろう。

電波が肉体を  
変化させてる  
間は…

相当の苦痛を  
我慢せねば  
ならないが…

今から  
VRシステムを  
通じて君の  
体に例の  
特殊電波を  
流す。

それによって  
君の肉体組織を  
分子レベルで  
変化させる。

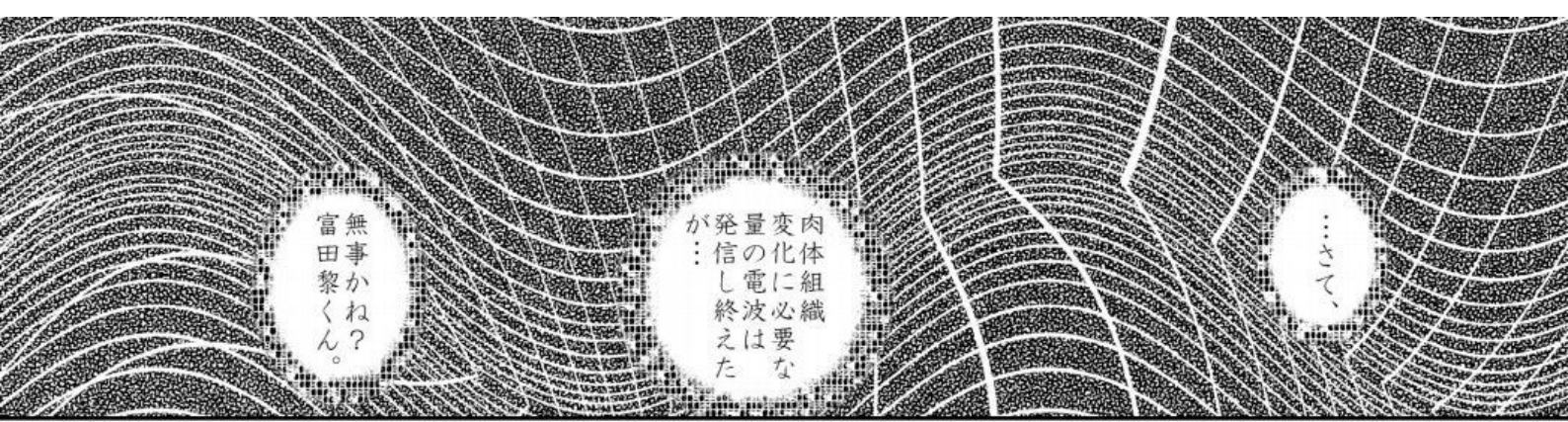
だが  
君は違う。  
君はそれを  
受容出来る…

類稀なる  
存在なのだ。

君はこの  
特殊電波と  
一体化した  
存在になる。

見た目は  
変わら  
んよ。  
ただし…

肉体を変  
化して…  
一体  
どうなる  
の？



無事かね？  
富田黎くん？

肉体組織  
変化に必要な  
量の電波は  
発信し終えた  
が…

…さて、

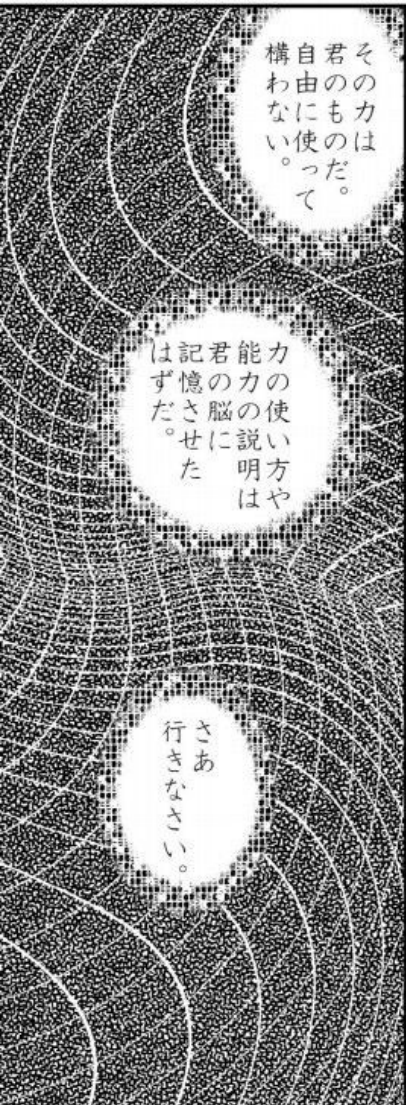


よく  
耐えたね。

起きれる  
かね？



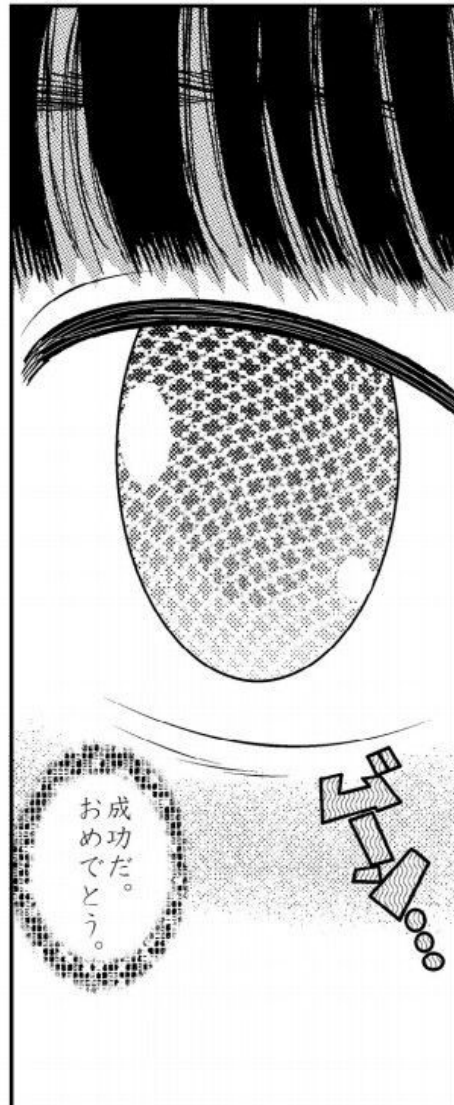
無事な  
ようだね。



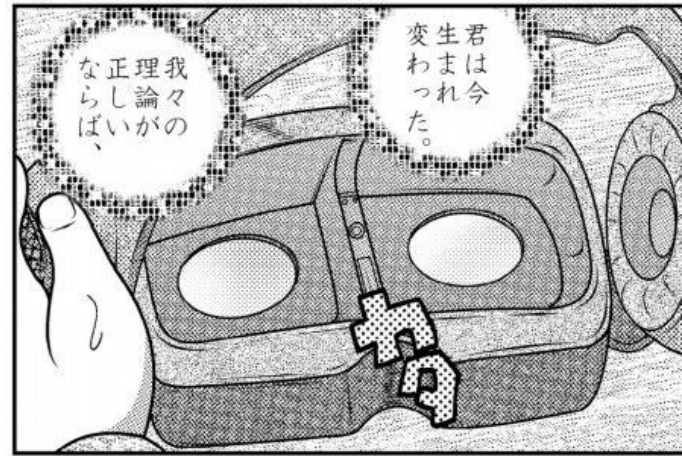
その力は  
自由に使う  
構わない。

力の使い方は  
君の脳に説明は  
記憶させた  
はずだ。

さあ  
行きなさい。



成功だ。  
おめでとう。



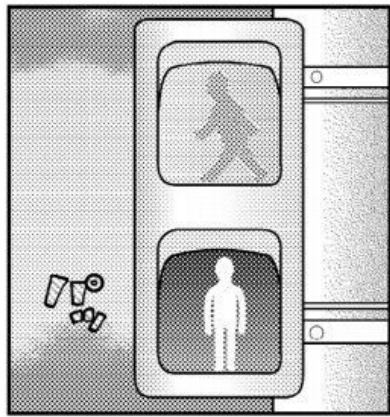
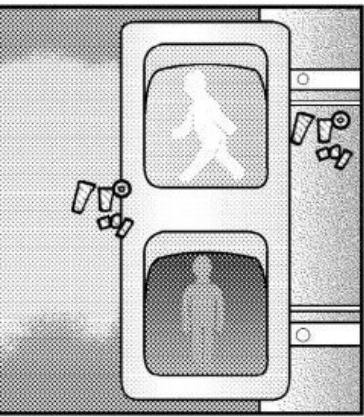
君は今  
生まれ  
変わった。

我々の  
理論が  
正しい  
ならば、



君には既に  
「力」が  
備わって  
いる。

目を開けて  
みなさい。



初めて来たところか。

まあその程度ではないが、

力…  
本当…  
…みない



いえ、

モルモットですよ

十分に下集して



モルモットですか。

そう取って決めても否定はしない。

科学の発展のために残酷な実験も必要だからね。



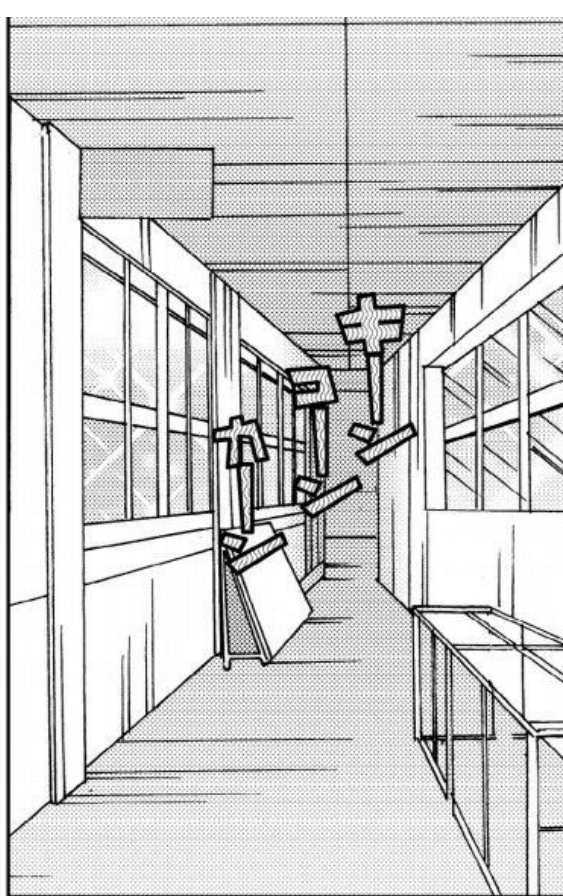
我々はあくまでもデータ収集が目的だ。

君を通じてこの特殊電波がどういう威力を発揮するのか、

研究者として確認したいだけだ。

でいいんですか？

こんな力に与えませんか



ね悪バ  
えそツ。  
うが

まあ  
当然か。



で、学校まで  
出向くかね？  
好きだねえ。

激ウマ  
ラーメン屋は  
通うだろ？

一それと



気持ちよかった  
よなあ。

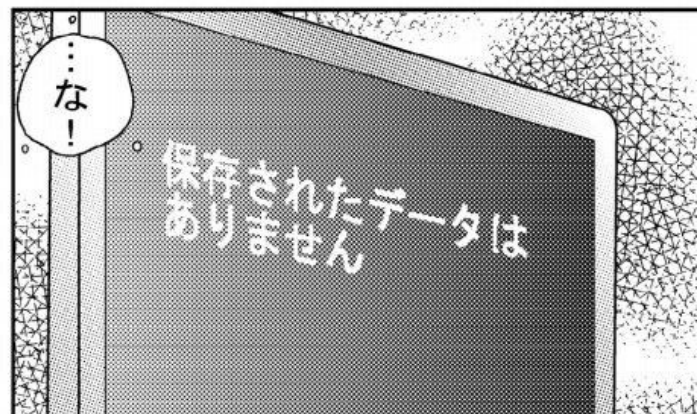
食っちな  
いけな  
至高品を  
食っちゃっ  
たかな？

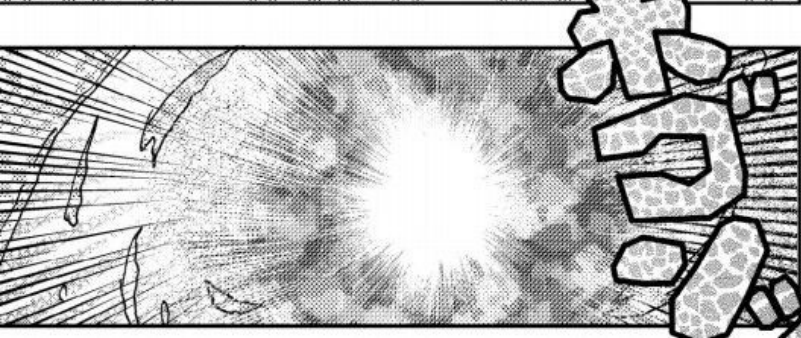


あれ以降  
商売女と  
ヤっつて  
全然ダメ  
なんだわ。

天然モノ  
食つたら  
養殖モノ  
食えねえ  
も食えねえ

食いなお前  
多いな







スマホは  
無論、

PCの  
データや  
バックアップの  
HDDに  
至るまで

全部  
データ  
されてる。



お前らだけ  
じゃあ無い。

こっちも  
だよ。



セキュリティは  
万全のつもり  
だったんだが、

うちですら  
この有様だ。

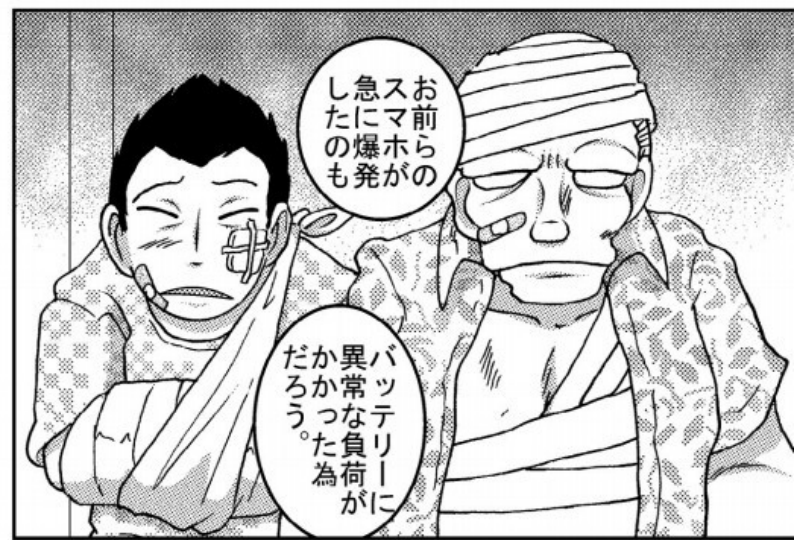
他の連中の  
データも  
根こそぎ  
やられてる  
だろうよ。



おそらく  
外部から  
バグや  
爆破テロ  
のような  
攻撃を  
受ける

指令を促す  
プログラムの  
ような

スマホを通じて  
送信された  
かと思えん。



お前らの  
スマホが  
急に  
暴発したの  
も

バッテリーに  
異常な負荷が  
かかった為  
だろう。



このまま  
ほっとくと  
アイツ  
ヤバイぞ。

どうするの？



あいつ、  
別に送信して  
たぞ？  
素振りもなかつた

聞いし  
つかし  
の？



しゃあねえ。

塚本さんの  
力借りるか。



んな事  
解るか。

そもそも  
情報で  
めしん  
て押さ  
浅墓だ  
だ。え  
がら  
が



血圧心拍  
著しい乱れ  
脳波の動揺  
緊張...

彼女は嘘を  
ついている。

あたらしく  
心から  
思ってください。





根性座って  
ねえ。大した  
タマだ。

あんたがて  
富田黎つて  
娘かい？



よく来たな。



なあに、  
単純さあ。

うちのの  
若いのが  
世話にな  
らしいな

えらく  
こっぴどく。



まあ、  
うちのモンが  
ヤンチャな  
過ぎたつて  
ろもあるんだ

如何せん  
やられ方が  
ちーつと  
派手に過ぎる  
もんでね。

このままじゃ  
俺のメンツも  
立たねえな  
つてな訳だよ。

どう始末を  
いけりや  
いかい。

解るか  
へっへへ？



どういう方法を  
使ったかは  
知らねえが、

ここにや  
PCも無い  
スマホも無い。  
事前に回収  
してるからな。

電波も  
遮断して  
届かないぜ。



：流行りの  
ハッカーの

怖いハッ  
カじゃえ？

お嬢ちゃん、  
パソコン使  
いなんだろ？



大の男も  
ハッカーに  
かかると  
ザマだ。

お嬢ちゃん  
は強いよ。



丸腰の体一つで  
これだけの男  
相手にどう  
するのかな？

だ、そうだ。

絶対絶命の  
大ピンチで  
どうするかね？

どうする？  
主人公。

お嬢ちゃん  
は凄腕のハッ  
カーらしいが……

要するに  
ここは生身の  
人間の世間  
だけだ。

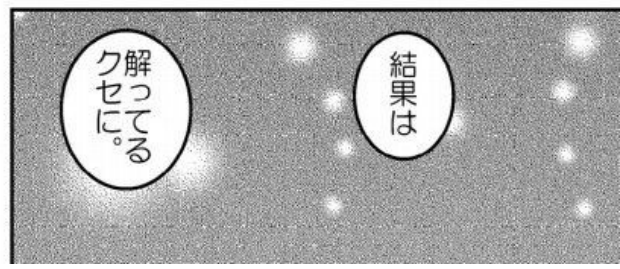


んっ？



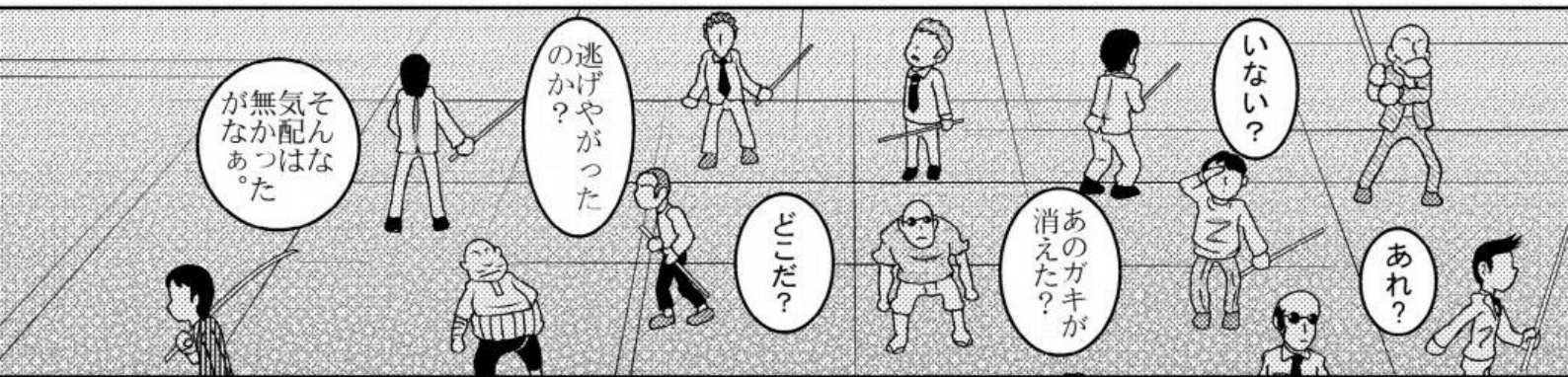
わざいと

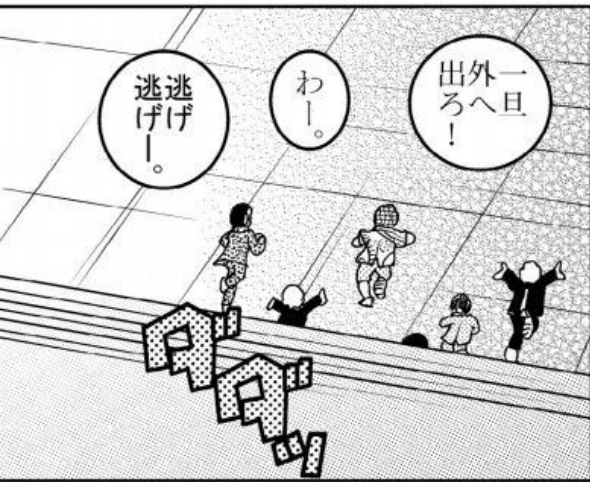
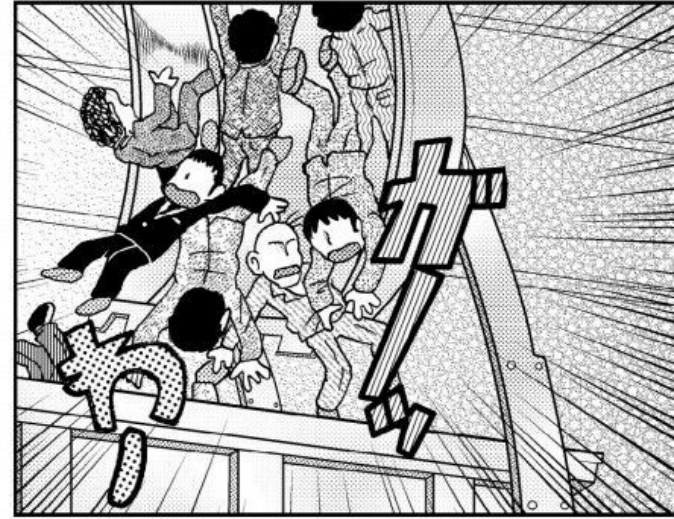
煽らない  
でよ。



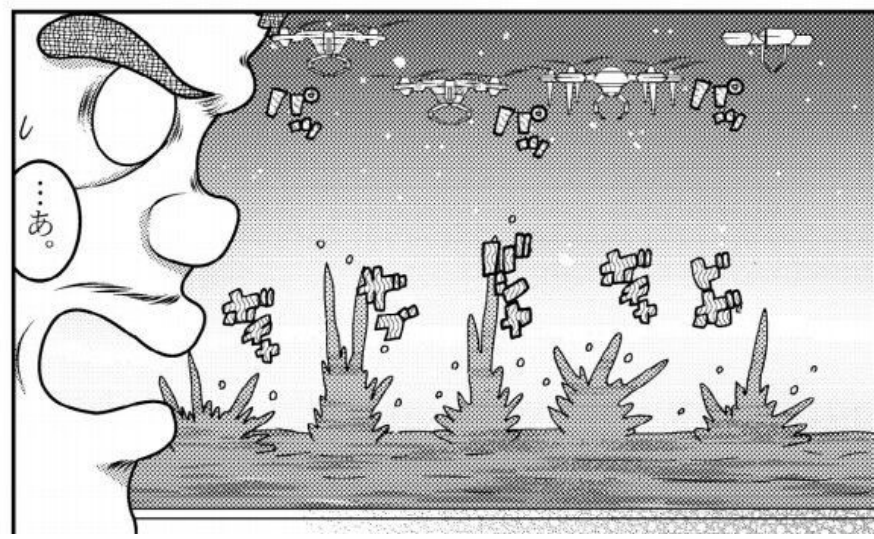
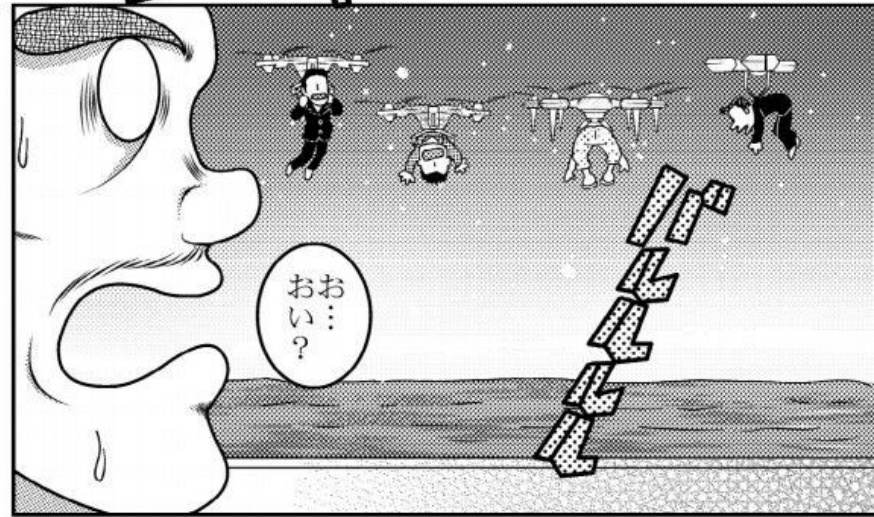
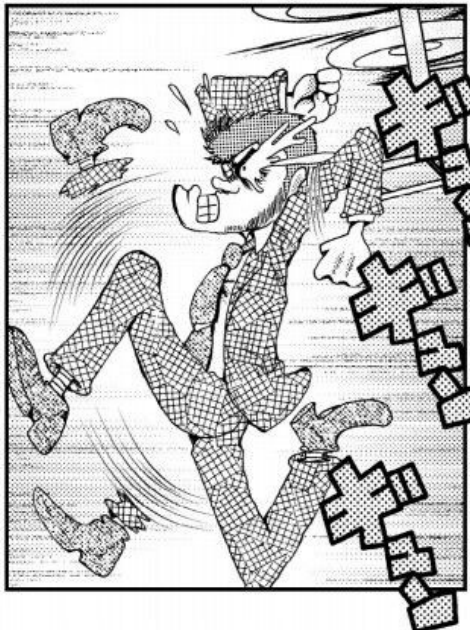
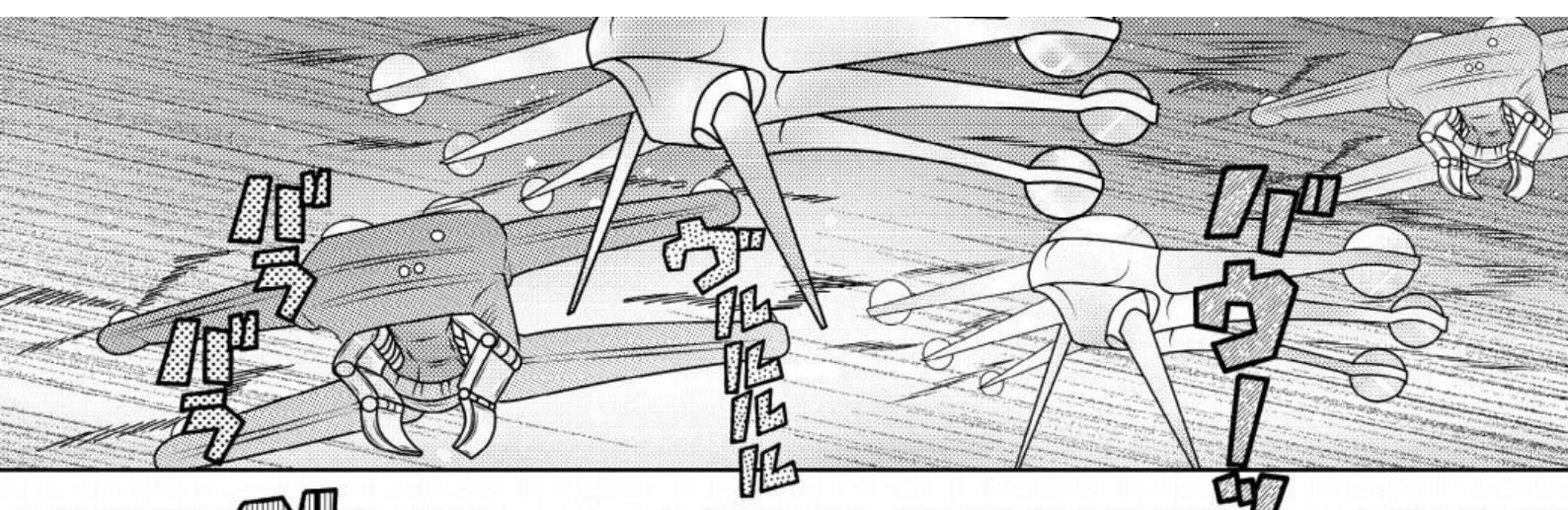
解ってる  
クセに。

結果は



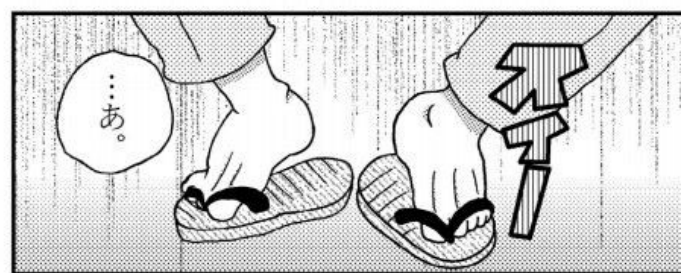






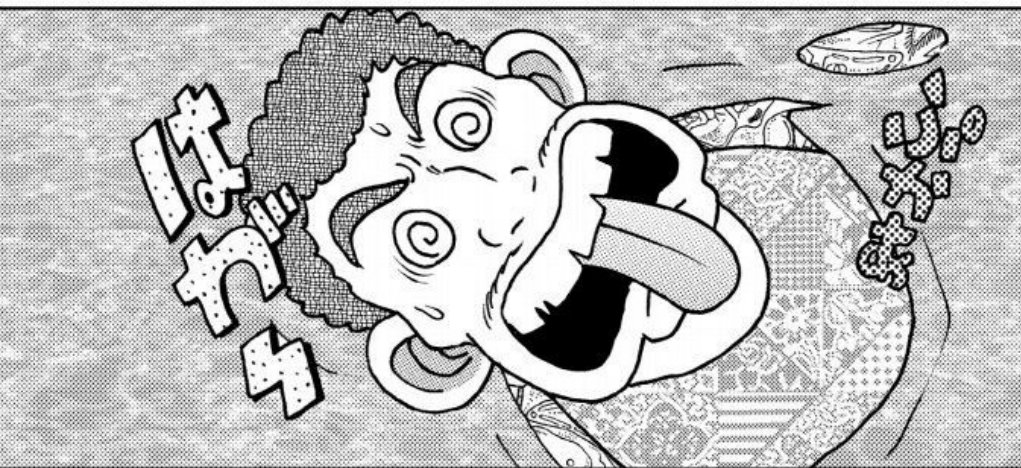
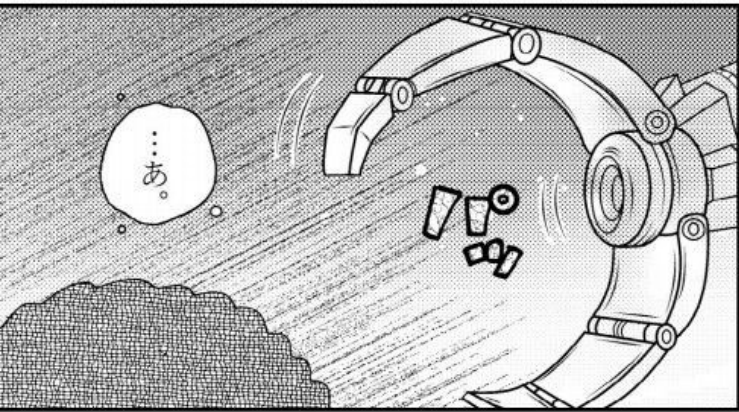


開高健か おまえは。

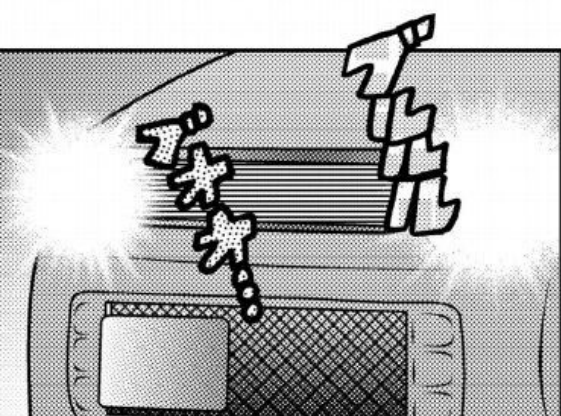




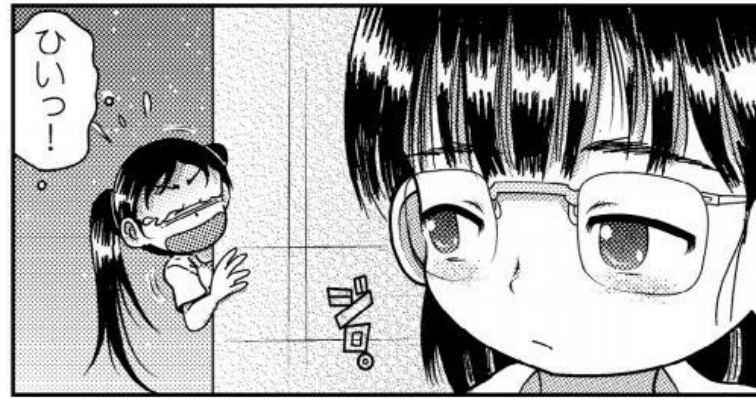
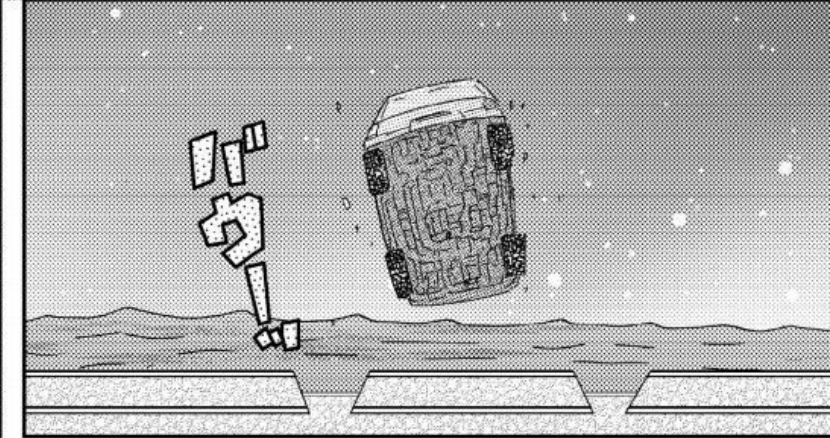
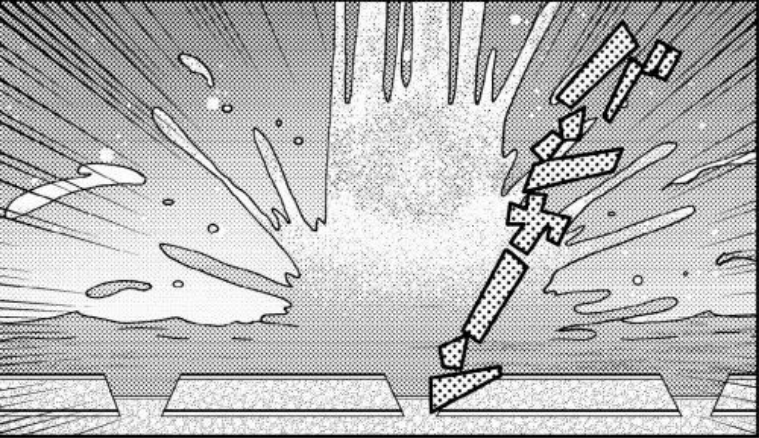
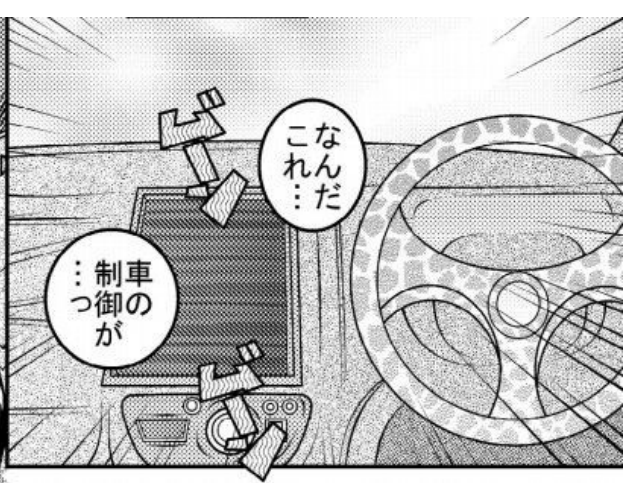
昔、痛い目にあった？

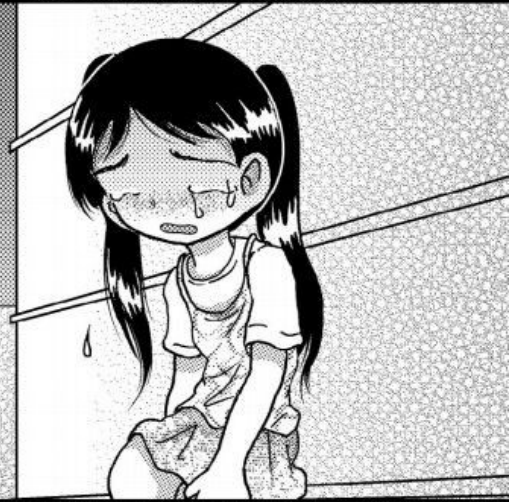


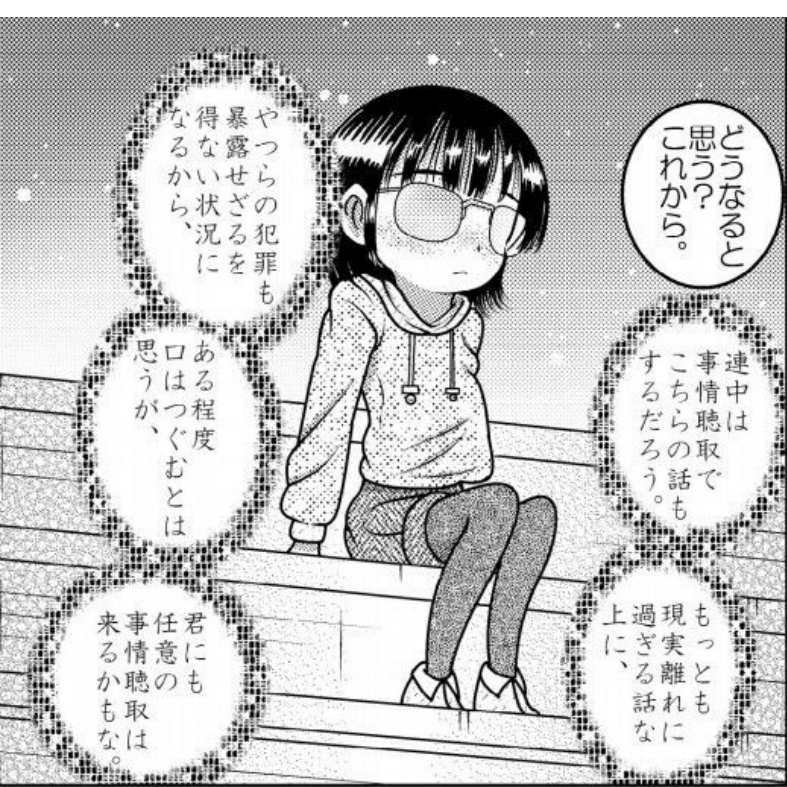
49











どうなるか  
思う？  
これから。

連中は  
事情聴取で  
こちらの話も  
するだろう。

もっとも  
現実離れに  
過ぎる話な  
上に、

やつらの犯罪も  
暴露せざるを  
得ない状況に  
なるから、

ある程度  
口はつくむとは  
思うが、

君にも  
任意の  
事情聴取は  
来るかもな。



警察が  
駆けつけた  
ようだな。

まああ  
だだけ  
騒がね。  
す大あま  
ればぎね。



もうここには  
居られなくな  
ったかな。

それなら  
他の街に  
行くのも  
手だが。

君の力を  
使えば戸籍も  
住民票も  
簡単に  
偽造出来る。

住居や  
金銭の心配も  
無かるう。

：簡単に  
言うよね。



君の住居には  
もう警察が  
向かってる  
かも知れん  
しな。

私達も  
ナビとして  
尽力しよう。

では  
行くか。



：それでもか。

おばさんに  
すねばら  
ず介払い  
で済むら  
うが、

別にことわりを  
入れるよう  
なし、  
相手も居  
ないし、

なら出発は  
早いほう  
が、



どうか  
したかね？

……

だ思振り  
けつ返  
…た返  
…って

つな無事ろ  
てあかがく  
……ったな

こ結局  
の街…



のそれ  
ではは  
ない良  
いか？

も…  
ん…  
か…  
な

新少  
しいな  
街は  
…ここ  
よりも  
まし  
だ」と  
考え  
れる。

い…  
い…  
か…  
あ

ガ  
ル  
ル  
ル  
ル  
ル

電覇甘柑

発行日 2019・8・12  
(コミックマーケット96)  
発行 まるちびたみん  
(MULTIVITAMIN)  
著者 蛸公方  
印刷 (株)BRO. S  
連絡先  
ホームページ まるびーeぼっくす  
<http://mvunit.web.fc2.com/>

(pixiv)  
(id) 2852316

(twitter)  
<https://twitter.com/takokuboh>

メール  
mvunit77@gmail.com

- ※ 本書に描かれていることは全てフィクションです。実在の人物・団体とは一切関係ありません。
- ※ 本書は日本国内でのみ閲覧可能な書物です。国外に持ち出しているのトラブルについては一切の責任を負いかねます。
- ※ 本書は犯罪の推奨・助長目的で描かれたものではありません。
- ※ 著者の許可無く無断複製・転載・アップロード・インターネットでの公開・掲載を禁じます。

あとがき書く場所がこんな小スペースですみません。ページが無くなってしまって。今回とりあえず56頁、夏の漫画として仕上げる事が出来ました。今年は春に1冊しか出せてないのが2019年の二冊目。前回も48頁だったのでマンガのページ数は一冊三冊分なんです。春の本がびくりにやるだけの内容だった反動、という訳では無いのですが、今回はお話中心。それ故にしげべが減量してしまいました。肉と野菜のバランスが悪いなあ。前は肉だ、今回は野菜鬼盛な感じ。マンガのキッカケは昨今流行の異世界チートなRPGものを見て、異世界やRPGじゃなく今を舞台にチート能力って何があるんだろう？と考えたら、ハッキングとかサイバーロになるのかなと。30年前の寺沢武一先生の名作「ゴクウ」で既に描かれているテーマですが、自分の意思と世界中のネットワークがリンクしてたら最強だよなあ、って感じで。そういう意味では今回のマンガも一種の「魔法少女もの」と言えるのかも知れないですね。だって、100年前の人にVRとか3Dプリンターとか見せたら「魔法じゃあ〜」ってなっちゃうでしょうし。今のサイバー技術を使えば半分程度の魔法は実現可能かも知れないですな。極端に発達した科学は魔法と見分けがつかない…その通りです。今回の漫画はさして珍しくも無いネタとは思いますが、私自身こういう「魔法」「超能力系」は今まで描いた事無かったんじゃないかな？という訳で描いてみたのですが如何だったでしょうか。5月のぶにク終了からネタをくり始めて、6月頭から作業開始。約2ヶ月の制作期間でしたが、もうちょっと時間が有ったらいろいろ仕掛けとかうまく出来たかもなあ。あと、前述のようにしげべが若干少なくなってるので、もう少し盛りたかった。輸送シーンとかいろいろ。今回やらたらドローン描きましたが、そろそろ運送業務にドローンが本格的に運用されるってんでこれ使えるかな？と思ったら、人間運べるようなドローンはまだ実験段階なんですね。あら。普通に人間運ぶドローンを大量に登場させちゃった。まあ近未来の話という事で(苦笑)。

次回は秋でしようか。今回ストーリー中心になっちゃったから秋はやるだけ漫画にするのか、はたまた別のストーリーものにするかは未定ですが。にしても冬といい今回といい、無愛想な女の子ばっか。私の中で何かあったんですかね？次は表情豊かな明朗開朗な娘に…なるのかなどは解りませんが。それではまたお会いできる日を楽しみに。それではそれでは。





**MULTIVITAMIN  
PRESENTS  
FOR ADULT ONLY**